

自動車用吸音・断熱材を製造！ ポリエステル不織布端材のリサイクル

? 会社概要

株式会社フコクは昭和7年に創業し、九州一円に向けて綿や絹布団など寝具の製造・販売を行ってきました。

近年では、人口の減少などにより寝具の売上は徐々に低下。会社の行く末を模索していた頃、北部九州では「自動車生産台数100万台構想」が持ち上がり、複数の自動車メーカーが進出していました。

フコクは、平成13年に自動車製造ラインを新設、自動車産業へ参入しました。フコクの不織布は、繊維を合成樹脂などの接着剤で接合し布状にしたもので、弾力に富み、通気性に優れるといった特徴があります。

❖事業会社名
株式会社フコク

❖本社所在地
福岡県柳川市三橋町中山254
TEL 0944-62-4188
<https://fukoku-jp.com/>

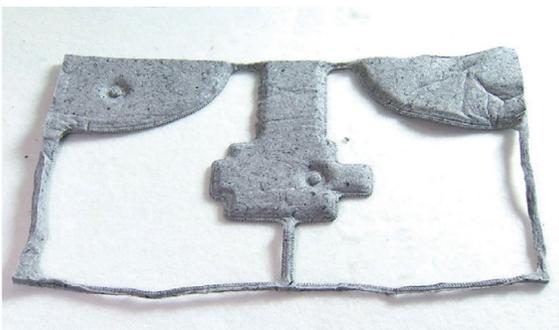
📄 事業概要

ポリエステル不織布の製造・加工工程では約20%が端材となり、これらは汚れもない上質な材料であるにも関わらず、多大な処理費用をかけて焼却処分されていました。そこで、端材のリサイクルに関する研究開発を開始。目標にしたのは、自動車用に加え、同様の性能が求められる建築資材にも利用できる吸音・緩衝・断熱材の開発です。

まず、工程条件や繊維仕様による吸音性能の変化、次世代の省エネ基準に合わせた断熱性の確保などについて、技術的検討をはじめ、多層構造による試作などを繰り返した末、低コストで品質の高い製品を生産できるシステムを実現しました。

💡 システムの概要

◆不織布の端材



◆ほぐし工程



成型

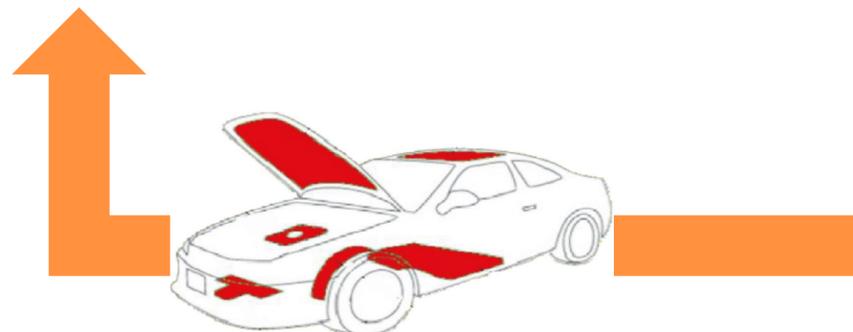
◆リサイクル不織布



◆自動車用製品



加工



自動車メーカーの品質基準をクリアし、
自動車用床下吸音・断熱材に利用

平成17年から19年度までの3年間、共同研究プロジェクトに採択してリサイクル製品の機能試験や事業化を支援。本システムの特徴は、端材の再生工程において新たな廃棄物が発生しないため、環境にやさしく廃棄物削減効果が高いことです。平成18年からの2年間でフコクの売上は倍増し、現在さらなる販路の拡大を目指しています。